★学ぼう！ 宝たち

令和４年１月２１日　　第４号
宝達志水町立宝達中学校　　学習指導部より

3学期：夢の実現に向けて！
進め「宝 Express」！

全国学力調査・県の基礎学力調査や県評価問題の結果、学習における宝中生の弱点が分かってきました。

宝達中学校が苦手とするところはここだ！！

①問題文で何が問われているかを把握し、問われている内容を適切に説明する力・・・“Explain”

②根拠や筋道をもとに自分なりの言葉で表現する力・・・“Expression”

→もちろん、上記２点以前の問題として、基礎基本の定着も課題です。そこで！３学期は宝達スタイルの４つの場のうち、「発信する場」「まとめる場」において「説明することや表現すること」に特に力を入れます！これを宝の刻プロジェクトに加えて、「宝 Expression プロジェクト（通称：プロジェクト Ex)」と呼びたいと思います！

継続は力なり！**毎日の授業を大切にしよう！**
今週からは WW も始まりました！いつも提出が遅れ、テスト後に居残りをしている人は課題をためずに**期日を守って**出しましょう！**２月からはＷＷ強化週間もはじまりますよ！**

＜宝 Ex の進め方＞

①先生たちは授業の中で、次のような場面を意図的に作っていきます。

・自分なりの言葉で説明する･まとめる。
　例：まとめる場で今日の課題に対する答えを書く。
・根拠や筋道を明確にして話すことを意識する。
　例：私は〇〇と思います。なぜなら、△△だからです。
　〇〇とありますが、それだと△△の場合上手くいかないので、私は◇◇だと思いました。
・他者の意見をもとに自分はどう思ったかを聞く。
　例：A さんの意見に付け加えて（意見とは違い）、私は〇〇だと思いました。

②１週間の終わりの日（基本的に金曜日の朝学か昼学の時間）にアンケートを Chromebook でとります。

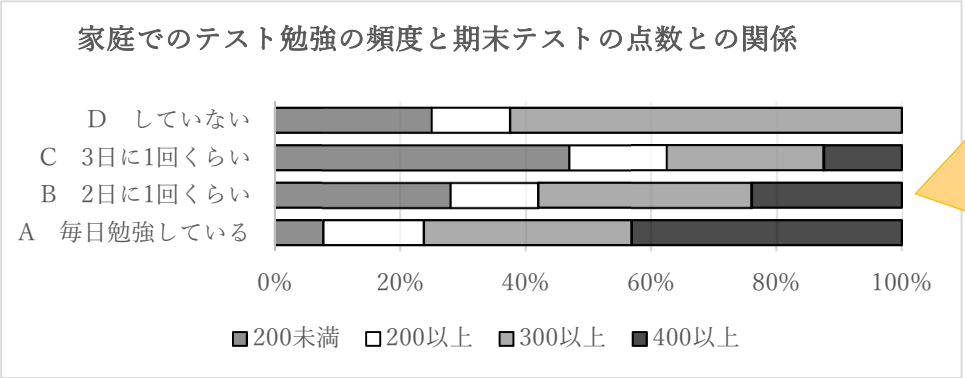
③１週間の授業全体を思い出して、説明すること・表現することがどれくらいできたかを自己評価します。

④皆さんの状況をもとに、先生たちは次の週の授業内容を工夫していきます。

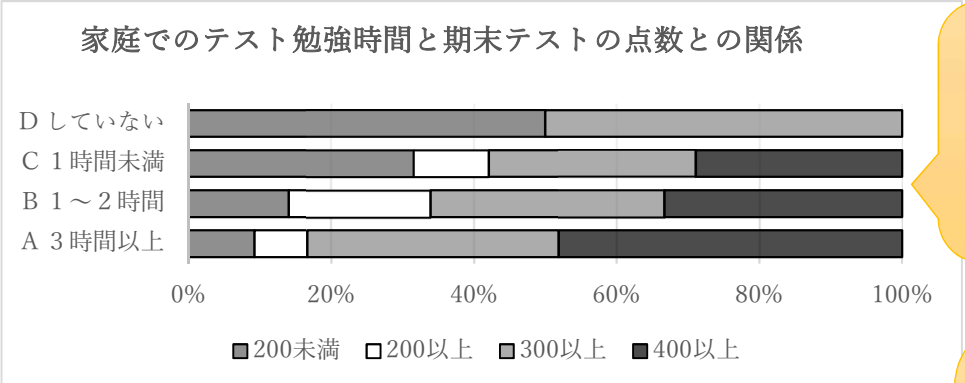
ほぉほぉ、授業をしっかり聞き、分からなかったところを復習する。これが点数 up の秘訣なのじゃな！

定期テストの結果と家庭での過ごし方の関係性

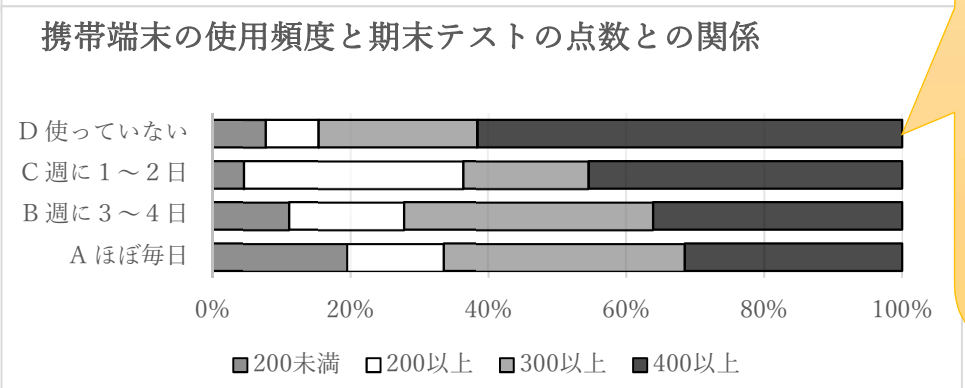
２学期は家庭での時間の使い方と２回の定期テストの基礎基本定着度をそれぞれ調査してきました。調べていくうちに、その相関関係が見えてきました。



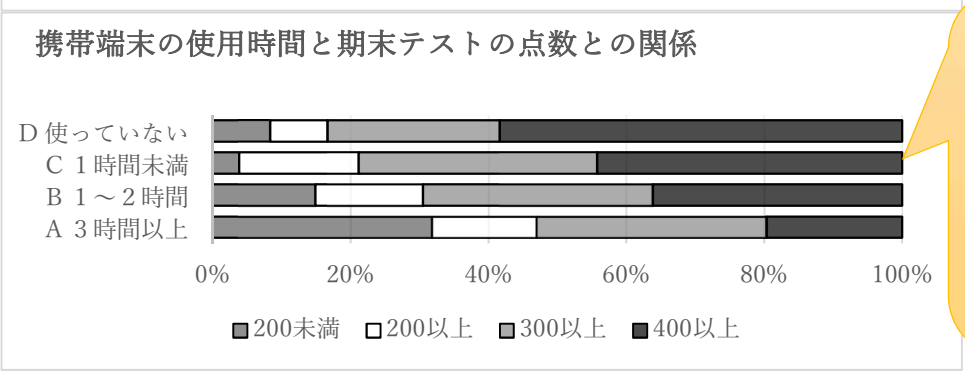
毎日勉強している生徒の多くが 300～400 点台をとっている。コツコツとした学習ができていない人は点数も低い。



3 時間以上の学習をしている生徒の多くが 300 点以上をとっている。**最低でも１～２時間の家庭学習が有効**である。



学習以外で携帯端末やネット、ゲームを毎日または**週に３～４日している人は 200 点未満をとっている割合が高くなり、使ってない人は 400 点以上をとっている割合が高くなる。**



学習以外で携帯端末やネット、ゲームを１度に**３時間以上している人は 200 点未満をとっている割合が高くなり、使ってない人は 400 点以上をとっている割合が高くなる。**

忘れてしまったところや理解が不十分なところを、そのままにせず、家庭で復習の時間を丁寧にとった人は、テストの点数が高くなるということは、上の調査結果から分かりますね。

１時間１時間の授業の中で、先生や友達の話をしっかり聞き、学習内容をしっかり理解することがもちろん基本です。しかし、人間は忘れてしまう生き物です。WW 等での復習をおろそかにしないようにしましょう。

３年生は受検に向けて、１，２年生は第３回到達度調査に向けて、今一度、自分の授業態度や家庭での時間の使い方を見直し、日々の学習に取り組みましょう！